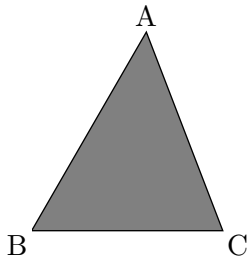


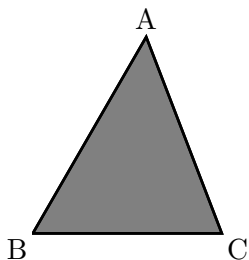
## ¥emPaint コマンド

このコマンド以外にも塗りつぶし機能があるのですが、これが使っていて使いやすい気がしたので、書いておきます。



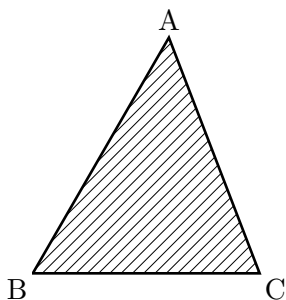
```
¥begin{pszahyou*}[ul=6mm](0,5)(-1,7)
¥tenretu{B(0,0)sw;C(5,0)se}
¥Candk¥B{6}¥B{60}¥AA¥A
¥Put¥A[n]{A}
¥emPaint{¥A¥B¥C}
¥end{pszahyou*}
```

¥emPaint で三角形を塗りつぶして書きました。三角形の線分はは書いていません。線分を書いて塗りつぶした領域を囲ったものが、次です。



```
¥begin{pszahyou*}[ul=5mm](0,5)(-1,7)
¥tenretu{B(0,0)sw;C(5,0)se}
¥Candk¥B{6}¥B{60}¥AA¥A
¥Put¥A[n]{A}
¥emPaint<border>{¥A¥B¥C}...①
¥end{pszahyou*}
```

①のように、<border> と記述するだけで、書いてくれます。少し前までは僕も知らなかったんですが(汗)



```
%begin{pszahyou*}[ul=6mm](0,5)(-1,7)
%tenretu{B(0,0)sw;C(5,0)se}
%Candk%B{6}%B{60}%AA%A
%Put%A[n]{A}
%emPaint*{%A%B%C}
%Takakkei{%A%B%C}
%end{pszahyou*}
```

`%emPaint*{%A%B%C}` とするだけで、斜線部分に変更できます。これらの詳しい使い方は、[emath Wiki](#) をご参照ください。